

この度、縁あって弊社とお付き合いのある“みどり作業所”様へ寄付をさせて頂きました。

みどり作業所様は、障害のある方々の自立と社会参加の促進を図るため、共同作業の場を設け、作業を通して技能訓練、生活指導などを行っています。

その活動内容に深く感銘を受け、わずかではございますが、寄付という形で応援させて頂く事にいたしました。

後日、みどり作業所様より丁寧なお礼状を頂戴し、改めて今回の寄付が意義のあるものであったと実感しております。

弊社は、今後とも出来る範囲での社会貢献活動に取り組んでまいります。

拝啓

寒冷の後、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは過大なるご寄付を賜り誠にありがとうございます。

ご寄付の使い道は利用者を含めてみんなで話し合っ
て決めたいと思っております。

どうぞ今後とも保険も含めまして変わらぬご指導とご鞭達を賜りますようお願い申し上げます。

よろしくお願い申し上げます。

後日うかがわせていただきますか
ますは失礼ながら書中を以て御礼申し上げます。

敬具

令和七年二月二十七日

みどり作業所

理事長 田中秀文

